

みやしんと地域社会 ～創ります“夢あるあした”～

当金庫の地域活性化への取り組みについて

当金庫は、岳南地域（富士宮市・富士市）を主な事業区域とし、地元の中堅企業者や住民が会員となって、お互いに助け合い、お互いに発展していくことを共通の理念として運営されている相互扶助型の金融機関です。

昭和8年創業以来地域金融機関として、信用金庫の経営理念を忠実に守り、地元のお客さまからお預かりした大切な資金（預金積金）は、地元で資金を必要とするお客さまに融資を行って、事業や生活の繁栄のお手伝いをするとともに、地域社会の一員として地元の中小企業者や住民との強い絆とネットワークを形成し、地域経済の持続的発展に努めております。また、金融機能の提供にとどまらず、文化、環境、教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に積極的に取り組んでいます。

今期の決算について（令和4年3月期）

当期の経常収益は42億73百万円、業務純益10億17百万円となりましたが、新型コロナウイルスの影響長期化や資源高、原材料高などによる信用コストの増大に備え、与信関連費用を積み増した結果、経常利益は474百万円、当期純利益は351百万円と対前期減益となりました。私たちは、これからも地元事業者の方々の本業支援の強化を行い、経営改善が必要な先には事業者の皆様それぞれに寄り添う「伴走型支援」を行いながら、地域経済を活性化させ、地域社会を持続可能なものとしていくため取引先の資金繰り支援に重点を置くとともに、貸出金の健全性を維持するために適切に償却・引当をしております。

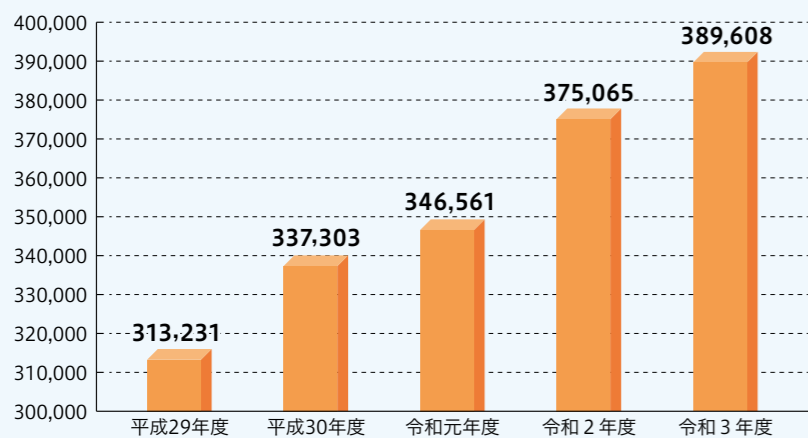
■ お客さまの預金について

預金積金残高

3,896億8百万円

預金業務については、夏季及び年末定期預金キャンペーンによる「金利上乘せ型定期預金」の販売に加え、令和3年6月から9月末まで期間限定による「みやしん特別金利定期預金」を販売しました。また、WEB-FB契約先数、給与振込元請契約先数、年金受取先数等、流動性預金獲得のために積極的な営業活動を推進し、地域の「信頼の証」である預金の増加に向けて取り組んでまいりました。

預金量の推移（単位：百万円）



富士宮 信用金庫

会員数 19,155人
常勤役員数 261名
出資金残高 6億94百万円
店舗数 19店舗

預金積金出資金

資金運用

貸出金

■ 地域のお客さまへのご融資について

貸出金残高

1,694億75百万円

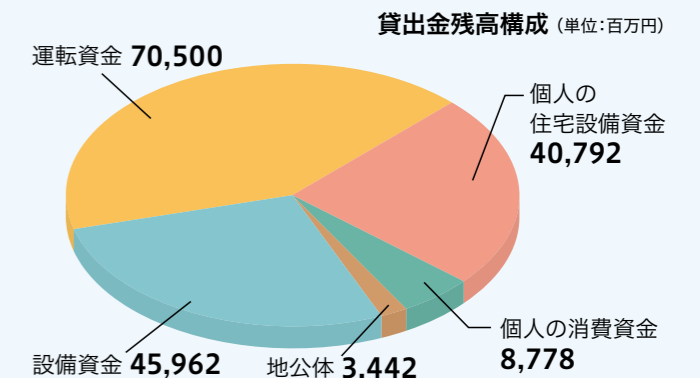
預金積金に占める貸出金の割合

43.49%

お客さまからお預りいただいた預金積金につきましては、お客さまの様々な資金ニーズにお応えし、地元中小企業の健全な発展や豊かな暮らしのお手伝いをすることを使命と考え、円滑な資金の供給を行う形で、お客さまや地域社会への還元を行っています。

今期の融資業務については、インターネットにより申込から契約締結まで非対面で完結する「WEB完結型ローン」の推進により、お客さまの利便性向上に努めました。

一方、事業者のお客さま向けには、長期化した新型コロナウイルス感染症による影響で経営に支障が生じている事業所への支援を行うべく、「新型コロナウイルス感染症伴走支援特別貸付」を活用した継続的な伴走支援に努めました。



■ ご融資以外の運用について

有価証券残高

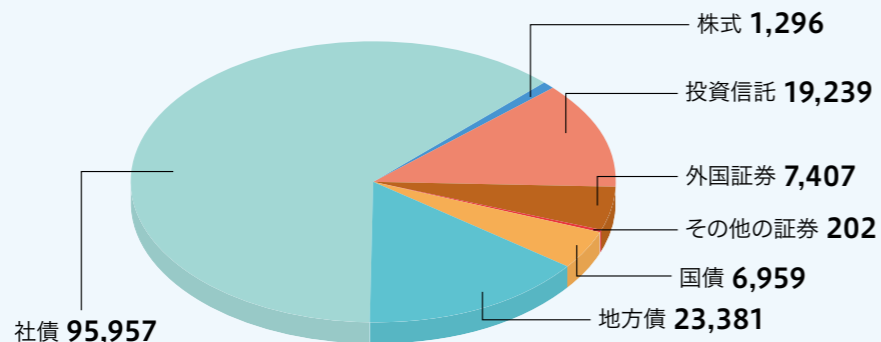
1,544億44百万円

預金積金に占める有価証券の割合

39.64%

有価証券残高構成（単位：百万円）

当金庫はお客さまの預金を、ご融資による運用の他に有価証券による運用も行っています。なお、有価証券の運用については、安全性第一を心掛けています。



■ 地域の中小企業へのご支援について

私達を取巻く厳しい経営環境のなか、当金庫は営業店と融資部顧客支援課が連携して地元お取引先企業の経営改善の取り組みを積極的にご支援しています。今後も地域金融機関としてお取引先企業個々の問題解決に結びつくきめ細かな取り組みを行い、地域経済の活性化に向けた事業支援活動を行ってまいります。

当金庫では、企業の経営者のみなさまとともに経営計画の作成、実行に参画し、企業の技術力や将来性、財務内容等を今まで以上に的確に把握できるよう、外部支援機関等との連携体制を構築しています。

～事業性評価への取り組み状況～

当金庫では、地域社会・地域経済への発展に貢献するための取り組み内容を自己評価するとともに、お客さまへ分かりやすくお伝えするために「金融仲介機能のベンチマーク」の指標を活用しています。

その指標の一つである事業性評価は、お客さまの強み・課題を対話の中で共有し、事業の内容や成長の可能性を適切に評価することです。共有した課題解決の方法としては、売り上げ増加などの本業支援とご融資などの金融支援があります。

■ 事業性評価への取り組み

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業性評価を実施した先数	356	399	452

※令和4年3月までの累計実績

■ 事業性評価に基づいたご融資への取り組み

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業性評価に基づくご融資の件数	326	406	506
事業性評価に基づくご融資の金額（単位：百万円）	19,975	32,065	40,110

※令和4年3月までの累計実績